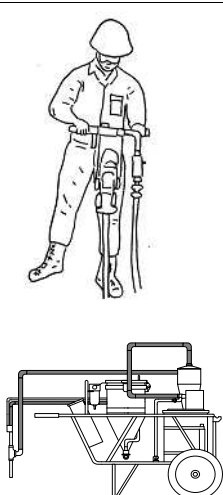


作 業 標 準									
単 位 作 業	ロックトーンによる一次破砕					作成日 平成 年 月 日			
要 素 作 業	穿孔・ロックトーンの充填 注水		承認	工事長		主任		担当	職長
使用機械工具	シンカー・コンプレッサー・BC - 20・ペール缶・バケツ・注水 カートリッジ・養生用網・シート		改訂	回	改訂日	改訂理由			
使用材料	ロックトーン								
保護具類	ヘルメット・安全靴・ 防塵マスク・メガネ・ゴム手袋		訂						
項 目	略 図	手 順	急 所		備 考				
			品 質	安 全					
準備作業		1. ロックトーンの熟知 2. 施工場所の確認 3. 使用機械の確認 4. 持込機械許可証の確認 5. 危険作業事前打合せ 6. 受入教育の実施 7. 始業前のミーティング 8. 保護具の点検 9. 使用機械の始業点検 10. 使用材料の種類・数量・確認と搬入計画	パンフレット等により説明 目視・設計図 シンカー・コンプレッサー・BC - 20 生年月日・住所・連絡先・健康診断書の写し 被破砕体の温度により、種類を決定	始業点検表					
主体作業		1. 穿孔位置の決定 2. 穿孔位置のマーキング 3. 穿孔 4. 水抜き 5. 充填機にロックトーン投入する 6. 剤充填	穿孔間隔の確認 スケールを使用 穿孔位置 穿孔径 穿孔長 穿孔角度 穿孔数の確認 パキューム等を使って完全に水処理 10/S 20kgが上限 手元スイッチを操作 集塵機スイッチを操作 剤の移動音が消えたらスイッチを切る	防塵マスクの着用 メガネの着用 穿孔長 0.5m ~ 2.0m 圧力ゲージを2.5 kg/cm ² に設定 充填量は孔口より最低100mmあける、穿孔長の1割 充填量の確認					

項 目	略 図	手 順	急	所	備 考
			品 質	安 全	
		7. 注水カートリッジの セット	充填孔にカートリ ッジを差し込む	カートリッジが入 らかいたときは、剤 を取り出す	
		8. 防護ネットの装置	カートリッジの上 より防護ネットで 覆う、上部より注 水出来るようにす る	ネットの四隅に重 しを置く	
		9. 注水	ネット上部より バケツ等で注水す る 注水孔より遠ざか るように注水する	注水した孔には 近よらない (噴出があり危険)	
		10. 養生	プラストフェンス で完全に孔を覆う	上部に重しを置く 5 m以内に立ち入 らない	
		11. 破碎完了	30分以内には立 ち入らない 破碎が完了後立入 禁止解除		